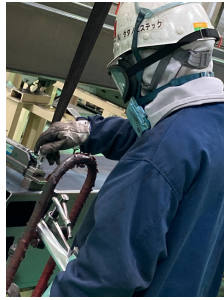
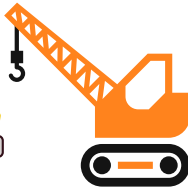


つなぐ



香川レポート



今回は香川県高松市にある株式会社タダノエステックを取材させていただきました。
タダノエステックは、創業100年以上の老舗クレーンメーカー、株式会社タダノのグループ会社です。機械部品製造業務ではクレーン車の大切な部品の溶接作業を行っています。外国人も複数人働いていますが、ベトナムから来た人もそこで溶接作業などに従事しています。

そんな技能実習生3人に、以下の質問に答えていただきました！



- ①日本に来ようと思った理由はなんですか？
- ②実際に日本に来て、よかったと思いますか？
- ③日本の生活には慣れましたか？
- ④仕事は楽しいですか？
- ⑤困ったことや、びっくりしたことはありますか？



グエン・ティ・ガーさん

- ①家族を助けるために収入を得ること、経験を積むために日本に来たいと思いました。
- ②私が日本に来て良かったと思うことは、日本はとても美しく、独特な文化、フレンドリーな人々、先進的な科学があり、日本にいる間、生活の中で多くのことを学ぶことができるからです。
- ③私の仕事は鉄板を四角形にプレスすることです。
- ④今の仕事が自分に向いていると感じているので、今の仕事がとても好きです。これからもこの仕事を続けていきたいと思っています。
- ⑤将来は、家族を助けるために頑張ってお金を稼いでいきたいと思っています。



ダム・ヴァン・クオンさん

- ①お金のためと、新たなことに挑戦したいという気持ちがあったので日本に来ました。
- ②日本に来るといふ決断は自分にとって本当に良かったと心から思っています。
- ③現在クレーン製造会社で半自動溶接を行っています。
- ④現在、私は自分の仕事に満足しています。
- ⑤近い将来、家族を呼んで日本に住みたいと思っています。早く夢を叶えるために頑張っていきたいです。



ホアン・ティ・チュエンさん

- ①家族を助けるため日本で仕事をがんばろうと思いました。
- ②日本は良いところです。ここでは日本の文化、暮らし方、働き方について学ぶことができます。
- ③私の仕事は、あらかじめ形を整えた長方形の鉄の箱を溶接して取り付けることです。
- ④今の仕事が好きです。楽しいです。
- ⑤将来は、たくさんお金を稼いでからベトナムに戻って、小さな家族のために新しい家を建てたいです。これからも頑張って働きます👉

★男の人が多い職場で、困ったことや大変なことはないですか？
仕事上は何の問題もありませんし、皆に助けられています。

技能実習責任者の牟禮さんより

Q：実習生を含め、外国人材を入れて良かったこと、困ったこと、今後に期待していることなどなど…

職場内でのコミュニケーションが活性化、雰囲気の良いになりました。本人達も明るく、挨拶などもきちんとできており、頑張る姿勢が伝わってくる感じを受けています。

技能を教えるにあたり、どんなことに困っているのか、不便を感じるか等を客観的に見ることができ、慣れてしまっている私達では気づかなくなっていた安全上の問題に気づかされる点があり、今までの作業方法やマニュアルを見直すきっかけになりました。

危険も伴う作業ですが、学んだことはきちんと理解し、しっかりと確認しながら取り組んでいますし、職場の危険な箇所など新しい観点で見つけてくれています。今では、しっかり戦力となってきています！



特に技能実習生の2人が溶接している姿は、小柄でかわいらしい普段の印象とは違って、たくましくカッコいいです。

家族の幸せを第一に、また将来のことを考えて日本にやって来た3人。どんどん自分たちでできることが増え、行動範囲も広がって、日本での生活も楽しんでいるようです。3人とも、ベトナムに小さな子供たちがいますが、毎日ビデオ通話で話したり、勉強を教えたりしているようで、物理的には離れていますが、お父さん・お母さんとしても、がんばっている様子に励まされます。

(香川エリアサポーター 嶋田江利)



今期の入国データ
(11月～R6年1月)

特定技能 2人
技能実習 14人



「技能実習を終えて」

～長崎県大村市ことの海会より～

ケイ ジン タァツ

初めて来たときは、12月だからとても寒かったです。日本に来るのもコロナに感染しやすい時期だから半年ぐらい遅れましたが、皆のおかげで思ったより早く着いたと思います。初めてだったので、最初は日本食があまりおいしくありませんでした。今は日本食にも慣れてきて、とても気に入っています。日常生活については、よくわからないこともありましたが、日本人の方から細かいことが理解しやすいように丁寧に教えてもらいました。職場でも優しい先輩たちに出会えたことがとてもうれしいです。仕事でわからないことも丁寧に説明してくれるし、3年間の間に大変なこともありましたが、日本人と一緒に働くことができるとてもうれしいです。今後も特定技能で皆と一緒に仕事をして頑張っていきたいと思います。

<現在>

特定技能1号になり、そのままことの海会に在職。



カウン カァツ ツー

最初に仕事に入った時は、日本語もあまりわからなくて、利用者さんと話をする時も利用者さんがしてほしいことと、自分がしている事は間違っている時もありました。その時は、この利用者さんに対してどんな支援かどんな声掛けをしたらいいかわからなくて、大変だった時もありました。

仕事に慣れてきて、毎日皆さんお話ししながら仕事ができ、嬉しい事は、いっぱいありました。あとみんなと一緒に旅行に行ったり、美味しいものを食べたり思い出がいっぱいで嬉しかったです。

これからは、将来自動車整備士になるために、自動車整備工場で働きます。がんばります！

<現在>

特定技能1号になり、介護の仕事から職種を変え、車の整備に転職。



タパ プラニタ

私にとって一番大変だった事は、日本語で返事ができなかった時と翻訳をして優しく日本語で伝えたい時も意味が違ったりとかしましたので、それは一番辛かったです。一番うれしかった事は自分が利用者さんの話と気持ちを分かれるようになった時です。後はいつも職員さん達が応援してくれる事もいつもありがたいと思って嬉しかったです。

<現在>

長崎の他の事業所で、特定技能1号として介護の仕事をする。

ウエ ウェ ニン

令和3年1月27日にことの海会のきぼうの里で仕事を始めました。

初めの仕事の時、日本語もあまりわからなくて仕事もできなかったです。皆様から色々なことについて優しく教えていただきました。最初は職員さんご利用者さんのお名前と顔を覚えること、色々な仕事を覚えることはちょっと大変でしたが、職員さん皆様のお陰さまで仕事が慣れて生活も慣れて、毎月両親に送金することができたのでよかったと思います。色々なことについて楽しかったこともたくさんありました。ご利用者さんと色々なお話をしながら、ウォーキングしたりドライブに行ったり、塗り絵をしたり、トイレ誘導をしたりお風呂の支援をしたりして楽しく3年間仕事を頑張りました。ご利用者様の笑顔もとても素敵でした。

これからは、高齢者の施設で介護の仕事頑張りがらお勉強をして介護福祉士の試験を受けて色々な経験をしていきたいです。

<現在>

長崎の他の事業所で、特定技能1号として介護の仕事をする。

